

【歴史・意匠B室（1題10分：発表7分，質疑3分）K号館4階402教室】

▶9：00～9：50-----司会：石田壽一，副司会：末次宏成

- 834 中部エジプト・Zawiyat-Sultan古代採石場に関する研究 ○大磯祐子（九州大学） 堀 賀貴（801）
- 835 地中海古代都市の研究（121） ○安井伸顕（熊本大学）  
古代都市メッセネにおけるメッセネ神殿調査報告2007 伊藤重剛・林田義伸（805）
- 836 地中海古代都市の研究（122） ○谷 皓司（熊本大学）  
古代ローマのコロッセウムの設計法に関する研究 伊藤重剛（809）
- 837 ローマ時代の公共浴場のカルダリウムの平面について ○渡邊道治（九州東海大学）（813）
- 838 10世紀コンスタンティヌポリスにおける宗教行事と聖母教会 ○太記祐一（福岡大学）（817）

▶10：00～10：50-----司会：渡邊道治，副司会：井上宗則

- 839 ミハイロフスキー城再考 ○池田雅史（東海大学）  
ワシリー・バジェノフとヴァインチェンツォ・ブレンナの協働 羽生修二（821）
- 840 アダルベルト・リベラ研究 ○福田哲也（九州大学）  
1920年代から1930年代におけるイタリア建築について 堀 賀貴（825）
- 841 田能村竹田の三角亭（損亭）について ○島岡成治（日本文理大学）（829）
- 842 オランダの中世風車の概要 ○末次宏成（九州大学）  
オランダにおける中世風車建築群と人工環境デザインに関する研究（その1） 石田壽一（833）
- 843 20世紀オランダ集合住宅における中庭の変遷と空間構成的特徴に関する考察 ○柳 竜馬（九州大学）  
20世紀オランダ近代建築運動及び作品研究41 石田壽一（837）

▶11：00～11：50-----司会：島岡成治，副司会：安井伸顕

- 844 スパンゲン第6，7街区集合住宅のギャラリー空間の考察 ○中島理求（九州大学）  
20世紀オランダ近代建築運動及び作品研究42 石田壽一（841）
- 845 オランダ低廉良質労働者用住宅設計競技（1934年）における可動間仕切りをもつ住宅の平面構成に関する考察 ○松竹祐介（九州大学）  
20世紀オランダ近代建築運動及び作品研究43 石田壽一（845）
- 846 住宅団地バルマミーアにおける外部空間の空間構成的特徴に関する考察 ○松本剛志（九州大学）  
20世紀オランダ近代建築運動及び作品研究44 石田壽一（849）
- 847 ヨハネス・ダウカーのオープン・エア・スクールにおける建築形態特徴に関する考察 ○森 啓彰（九州大学）  
20世紀オランダ近代建築運動及び作品研究45 小川泰輝・石田壽一（853）

- 848 ファン・テイエンの建築作品における空間構成に関する研究 ○山根信太郎 (九州大学) 石田壽一 (857)  
20世紀オランダ近代建築運動及び作品研究46  
(12:00~12:30) 九州支部歴史・意匠委員会 K号館4階401教室  
(12:50~13:20) 九州支部研究者集会 J号館11階1101教室
- ▶13:30~14:20-----司会:太記祐一, 副司会:小川泰輝
- 849 J.H.ファン・デン・ブルックの初期集合住宅作品の平面構成に関する考察 ○榊井亜沙美 (九州大学) 石田壽一 (861)  
20世紀オランダ近代建築運動及び作品研究47
- 850 アルド・ファン・アイクのナーヘレ計画を前後したプロジェクトの考察 ○桑山卓也 (九州大学) 石田壽一・井上宗則 (865)  
20世紀オランダ近代建築運動及び作品研究39
- 851 J.B.バケマの都市・建築作品の構成的特徴に関する考察 ○石井千尋 (九州大学) 石田壽一 (869)  
20世紀オランダ近代建築運動及び作品研究その48
- 852 ナーヘレにおける脱CIAM的構成手法の形成に関する考察 ○佐々木翔 (九州大学) 石田壽一・井上宗則 (873)  
20世紀オランダ近代建築運動及び作品研究36
- 853 アルド・ファン・アイク設計によるナーヘレの小学校に関する考察 ○井上宗則 (九州大学) 石田壽一 (877)  
20世紀オランダ近代建築運動及び作品研究49
- ▶14:30~15:20-----司会:伊藤重剛, 副司会:早坂 環
- 854 アルド・ファン・アイク設計による「ローフラー教授の塔の家」に関する研究 ○稲山雅大 (九州大学) 石田壽一 (881)  
20世紀オランダ近代建築運動及び作品研究50
- 855 A&P・スミッソンによる「エコノミスト・ビル」の設計手法に関する考察 ○難波千帆 (九州大学) 石田壽一 (885)  
20世紀オランダ近代建築運動及び作品研究51
- 856 Study on the Urban Development of Trinational Metropolis of Basel-Mulhouse-Freiburg ○Tsachev Ilia (九州大学) 石田壽一 (889)
- 857 近代南京市都市計画策定過程と内容に関する研究(その6) ○樹 軼 (九州大学) 石田壽一・大淵博文 (893)  
「中山路」における空間構成特徴に関する
- 858 近代南京における街路パターンの形態構成に関する研究 ○大淵博文 (九州大学) 石田壽一・樹 軼 (897)  
1920年代南京首都計画および中国近代都市計画に関する考察
- ▶15:30~16:30-----司会:堀 賀貴, 副司会:大淵博文
- 859 現代住宅作品における膜材使用に関する意匠論的考察 ○小川泰輝 (九州大学) 石田壽一・湯本長伯 (901)  
膜材を用いた中間領域計画設計手法の研究(1)
- 860 日本におけるRCシェル構造建築の軌跡 ○南方雄貴 (福岡大学) 太記祐一 (905)

- 861 村野藤吾 建築と企業  
～99%と1%～ ○野田康広 (福岡大学) 太記祐一 (909)
- 862 篠原一男の建築作品における形態構成の変遷  
～後期の大規模建築について～ ○早坂 環 (福岡大学) 太記祐一 (913)
- 863 転用手法から見た円筒形構造物コンバージョンの意味 ○川口尚美 (九州大学) 末廣香織 (917)
- 864 光線追跡法を用いたランドマーク可視領域の定量的解析方法について  
～ランドマークのボリュームに着目した可視領域判定～ ○川路将太 (都城工業高等専門学校) 中村裕文 (921)